

広報ましこ

MASHIKO PUBLIC RELATIONS



中学生職場体験 道の駅ましこ

2017
7
No.624

新ましこ未来計画のはなし

第14回

町民アンケート

町民アンケートで測る指標

「新ましこ未来計画」では、まちの将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するため、6の成果指標と47の重要業績評価指標（KPI）を設定しました。この成果指標などは、統計データから得られるものが大部分ですが、「地域への愛着」「地域活動への参加意識」「運動習慣」「幸福感」「町職員に対する満足度」については、町民の皆さまからのアンケートによることとしており、これらを調査するアンケートを実施しました。

今回は、そのアンケート結果の概要をお伝えします。詳細な結果は役場などの公共施設に報告書を置くほか、益子町公式ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

■お問い合わせ 企画課 地方創生担当 田 (72) 8828

アンケート調査結果の概要

▶対象者 | 益子町在住の満18歳以上の男女 **1,000**人
(人口比率に応じて無作為抽出)

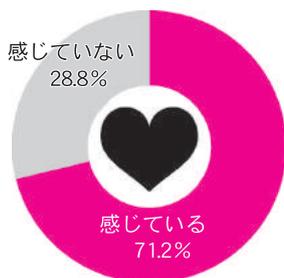
▶調査期間 | 平成29年 **4月28日**～**5月12日**

▶回収数 | **382**件 [男性 43.2% / 女性 56.8%]

各年代の回答率

年代	回答数	差出数	回答率
18～19歳	8	25	32.0%
20～29歳	36	115	31.3%
30～39歳	44	145	30.3%
40～49歳	42	155	27.1%
50～59歳	71	165	43.0%
60～69歳	96	220	43.6%
70～79歳	58	120	48.3%
80歳以上	27	55	49.1%
合計	382	1,000	38.2%

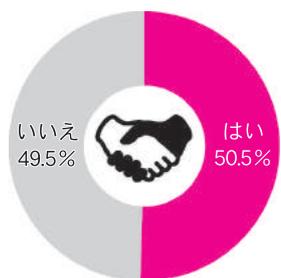
地域への愛着



全体の71.2%の方が「愛着や誇りに感じている」と回答されました。その理由として、「地域のまとまりがよいこと」「転入者をやさしく受け入れる地域性」「人材の豊富さ」を選んだ割合が高い結果となりました。

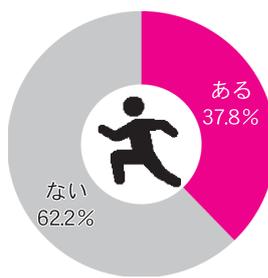


地域活動への参加意識



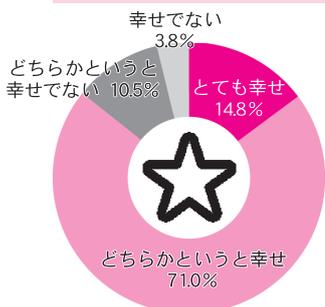
全体の50.5%の方が「参加している・意識はある」と回答されました。参加している・したい地域活動は、「自治会活動」「道路などの環境美化活動」「伝統行事」を選んだ割合が高い結果となりました。

運動習慣



全体の37.8%の方が「ある」と回答されました。新未来計画では、運動習慣者を「1回30分・週2回以上の運動を1年以上継続している人」と定義しましたが、この条件に合致している人は全体の17.2%でした。

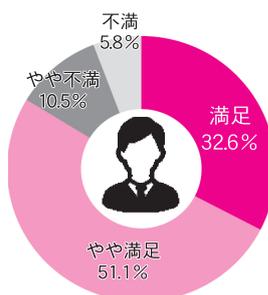
幸福感



幸福感については、「とても幸せ」「どちらかというと幸せ」を合わせた【幸福感】は85.8%となりました。

幸せを判断する材料としては、「健康状態」「経済的安定」「家族・友人関係」「生活・住環境」を選んだ割合が高い結果となりました。

町職員に対する満足度



町職員の対応の仕方、説明の仕方、専門知識などに対する総合的な満足度については、「満足」「やや満足」を合わせた【満足度】が83.7%となりました。

自由意見として、「対応の質が職員により異なる」「分け隔てない対応を」「愛想がない」など厳しいご意見もいただきました。

益子町消防団

夏季点検・ポンプ操法競技会



操法とは？

火災現場を意識した「火点」と呼ばれる的にめがけて放水し、撤収するまでの一連の手順を披露する競技です。各個動作の正確さおよび火点的が倒れるまでのタイムなどが減点法で採点され、減点が少ないチームほど上位となります。

6月18日(日)、町民センターグラウンドにおいて平成29年度益子町消防団夏季点検と消防ポンプ操法競技会が行われました。人員並びに服装点検後、消防ポンプ操法競技会が始まり、消防器具の基本操作や要領、スピードなどを競い合いました。

この大会は、団員の士気高揚と資質の向上を図り、非常時に確実な消火活動ができるように、毎年行われています。小型ポンプの部に3部、消防ポンプ自動車の部に12部参加しました。

競技結果

▶ 小型ポンプの部

優勝	第3分団第4部 (東田井)
準優勝	第2分団第5部 (北中・風戸・中村)

▶ 消防ポンプ自動車の部

優勝	第1分団第2部 (益子・城内坂)
準優勝	第1分団第1部 (益子・城内坂)
努力賞	第3分団第3部 (山本・大郷戸)
努力賞	第3分団第2部 (小泉・本沼・梅ヶ内)
努力賞	第2分団第3部 (小宅・大平・芦沼)

優秀操法員

▶ 小型ポンプの部

指揮者	加藤 雄一郎 第2分団第5部(北中・風戸・中村)
1番員	吉村 想一 第3分団第4部(東田井)
2番員	豊田 友也 第3分団第4部(東田井)
3番員	内山 幸之 第3分団第4部(東田井)

▶ 消防ポンプ自動車の部

指揮者	山崎 純 第1分団第1部(益子・城内坂)
1番員	野澤 竜一 第2分団第1部(七井)
2番員	後藤 竜馬 第2分団第4部(大沢)
3番員	長棹 祐次 第1分団第1部(益子・城内坂)
4番員	高橋 正幸 第1分団第2部(益子・城内坂)

地籍調査事業

■お問い合わせ 建設課 地籍調査係 TEL (72) 8856

地籍調査とは

土 地に関する戸籍調査といわれており、一筆ごとの土地について、所有者・地番・地目・境界および面積について調査・測量を行います。

調査・測量の結果に基づき、新たに「地籍簿」「地籍図」が作成され、法務局備え付けの登記簿・公図が更新されます。これにより、次のような効果が期待できます。

地籍調査の3つの効果

- 1 登記簿および地図(地籍図)と現地が一致するため土地取引の円滑化に役立つ。
- 2 土地の境界が確定するので、境界争いを未然に防止できる。
- 3 災害などにより境界杭が流出してしまっても、元の位置に復元可能なことから、復旧工事などを円滑に進めることができる。

調査の必要性

現 在の登記簿や公図は、明治時代に作成されたものが多く含まれており、当時の測量技術の未熟さや長い年月の経過により、現況とのずれが生じている場合があります。

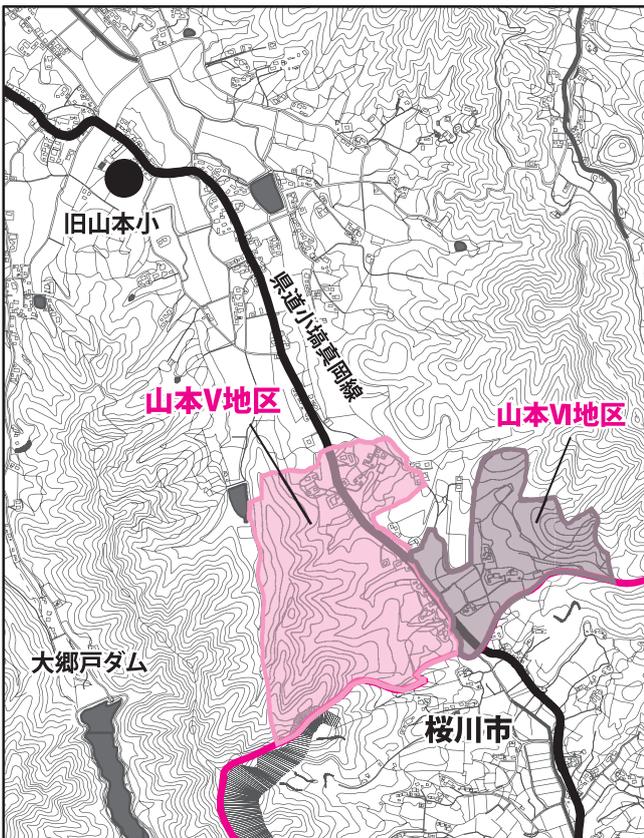
このような状況を解消するために地籍調査を行い、精度の高い地籍簿や地籍図を作成する必要があります。

調査の進め方

調 査には、関係者立会いのもと境界を確認しますので、地権者の協力が必要です。

土地改良および区画整理などが実施されている区域は除きます。個別に土地に関する測量や境界確認を実施するには、大変な費用と時間がかかります。地籍調査事業では、町が主体となつて実施するため住民の方々の費用負担はありません。

▶平成29年度実施予定エリア | 山本V・VI地区



農業委員会からのお知らせ

■お問い合わせ ▶益子町農業委員会 TEL.72-8837

遊休農地解消事業

遊休農地解消事業に取り組み今年で5年目になります。前年に引き続き星ノ宮地区でさつまいもの栽培を行っており、農業委員みなで苗を植えました。秋にさつまいもを収穫し、町民まつりで配る予定です。

農業者年金加入のすすめ

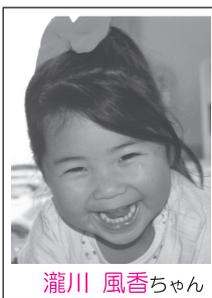
あなたの老後生活への備えは十分ですか?年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です!農業者年金は、あなたの老後をサポートし、農業に従事する方ならご加入いただけます。詳しい内容や加入のお申し込みは、益子町農業委員会またはJAはが野益子支店(72-3246)にお問い合わせください。

農業委員によるさつまいもの植え付け





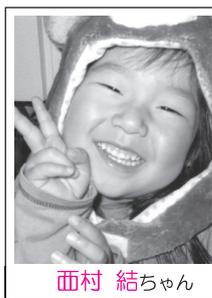
昨年3歳児健康診査を受診した際に、
虫歯が1本もなかったお子さんを写真で紹介していきます。
※対象者には4月にハガキで通知しています。



瀧川 風香ちゃん



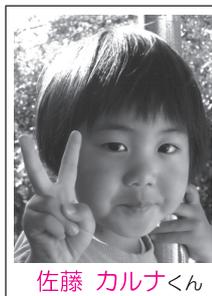
古谷 明音ちゃん



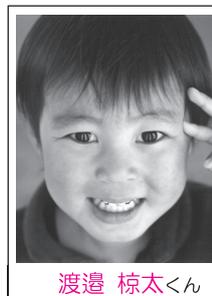
西村 結ちゃん



伊崎 優桜ちゃん



佐藤 カルナくん



渡邊 椋太くん



河原 莉来ちゃん



岩崎 遙くん



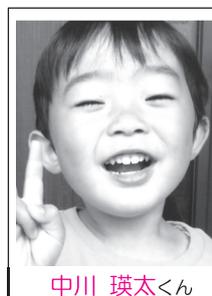
中山 花ちゃん



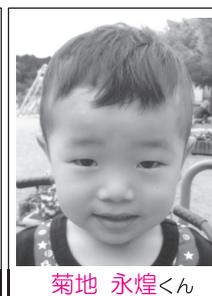
追立 煌太郎くん



山市 いろはちゃん



中川 瑛太くん



菊地 永煌くん



井上 藍介くん



軽部 虎太郎くん



村澤 柊風ちゃん



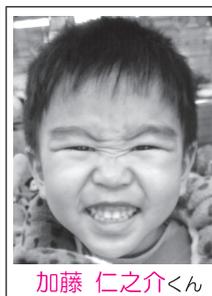
早川 笑心ちゃん



土屋 律稀くん



三村 健瑠くん



加藤 仁之介くん



矢口 鈴ちゃん

平成**28**年中に家屋を新築・増築・改築された方へ

不動産取得税のお知らせ

平成28年中に新築、増築、および改築により家屋を取得された方には、7月に不動産取得税が課税されます。納税通知書が届いた方は、納期限までに県税事務所窓口や最寄りの金融機関・郵便局または指定されたコンビニエンスストアなどで納付をお願いいたします。

なお、公共事業のために収用を受けた家屋または被災した家屋の所有者などが代替家屋を取得した場合は、軽減措置を受けられる場合がありますので、お問い合わせください。

■お問い合わせ

真岡県税事務所不動産取得税担当 TEL. 82-2136

納期限は
7月31日(月)



保険税・保険料の納付書を発送します

—国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料—

7月14日(金)に平成29年度分の国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納付書を発送します。納期限までの納付をお願いいたします。



▶送付対象者

国民健康保険税…世帯員に国民健康保険加入者がいる世帯主の方
 後期高齢者医療保険料…75歳以上で年金の年額が18万円未満の方
 介護保険料…65歳以上で年金の年額が18万円未満の方

左記以外の方も送付対象となる場合があります。詳しくは各担当までお問い合わせください。

▶平成29年度 納期限一覧

期別	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分
	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
納期限	7月31日	8月31日	10月2日	10月31日	11月30日	12月25日	1月31日	2月28日
口座振替日	7月31日	8月31日	9月29日	10月31日	11月30日	12月25日	1月31日	2月28日

※第3期は口座振替日と納期限が異なりますのでご注意ください

▶軽減措置の変更(後期高齢者医療保険料)

後期高齢者医療保険料の軽減措置について、下記のとおり一部変更となります。
 なお、確定申告をしていないなどの理由で所得が把握できない場合には、軽減は受けられませんのでご注意ください。

・軽減判定所得の引き上げ

軽減率	平成28年度 所得基準	平成29年度 所得基準
世帯内被保険者の 総所得が基準以下の場合 [均等割] 5割軽減	330,000円 + 265,000円 × 被保険者数	330,000円 + 270,000円 × 被保険者数
世帯内被保険者の 総所得が基準以下の場合 [均等割] 2割軽減	330,000円 + 480,000円 × 被保険者数	330,000円 + 490,000円 × 被保険者数

- ・基準引き上げにより、軽減対象者が拡大します。
- ・国民健康保険税も同様に基準が引き上げられ、均等割・平等割が軽減されます。

・軽減率の変更

軽減措置の種類	平成28年度 軽減率	平成29年度 軽減率
低所得による軽減 総所得≦33万円≦58万円の方	[所得割] 5割軽減	[所得割] 2割軽減
被扶養者軽減 社会保険等で 扶養に入っていた方	[均等割] 9割軽減	[均等割] 7割軽減

■お問い合わせ

国民健康保険税 | 税務課 町民税係 TEL.72-8832
 後期高齢者医療保険料 | 住民課 国保年金係 TEL.72-8848
 介護保険料 | 高齢者支援課 介護保険係 TEL.72-8852

Check! 保険証などの更新について

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証・介護保険負担割合証の有効期限はいずれも7月31日(月)です。

7月中に新しい受給者証・保険証・割合証を郵送しますので、8月以降は新しいものを使用してください。

なお、国民健康保険被保険者証は9月末の郵送を予定しています。

年金出張相談会 国民年金納付相談会



日本年金機構から「年金請求書（短縮用）」が送付された方を対象に、受給に関する相談や、保険料の納付相談を、出張窓口を開いてお答えします。

▶日時

7月26日(水) 14:00～19:00

▶会場

真岡市公民館

※年金支給に関する相談は要事前予約

■お問い合わせ

宇都宮東年金事務所 TEL.028-683-3211(自動音声 2)

国民年金免除制度のお知らせ

保険料の納付が困難な人のために、国民年金には免除制度があります。保険料を納めないままにしておく「未納」とは違い、年金を受給するための資格期間になるなどのメリットがあります。免除を希望される方は申請手続きをお願いします。

また、過去2年間に未納がある方も、申請時点の2年1カ月前の月分までさかのぼって申請ができます。

▶平成29年度分(H29.7～H30.6)免除受付開始日

7月3日(月)～

▶申請に必要なもの

印かん

※所得に基づき、日本年金機構が審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。また、免除を受けた場合は保険料を全額納付した時に比べ、将来受ける年金額が少なくなります。

■申請受付窓口・お問い合わせ

住民課 国保年金係 TEL.72-8848

宇都宮東年金事務所 TEL.028-683-3211(自動音声 2)

芳賀中部上水道企業団 職員採用試験

▶採用人員

一般事務職 1名程度 [平成30年4月1日採用予定]

▶受験資格

益子町、芳賀町または市貝町に住所を有し、昭和63年4月2日以降に生まれた方で、高等学校卒業以上の方（平成30年3月末日までに卒業見込みの方を含む）

▶受験手続

企業団で配布する採用試験申込書に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm)2枚と最終学校の卒業(見込み)証明書および成績証明書を添えて企業団総務係までお申し込みください。

▶受付期間

7月3日(月)～8月4日(金) ※土日祝日除く

▶第1次試験

9月17日(日)

会場：栃木県立真岡工業高等学校

内容：筆記試験・適性検査

■お問い合わせ

芳賀中部上水道企業団総務係 TEL. 028-677-1661

学校支援ボランティア養成講座 参加者募集

▶対象

障がい児(者)のボランティア活動に興味関心のある高校生以上の方(30名程度)

▶開催日時

① 8月5日(土)

② 8月30日(水)

③ 9月30日(土)

④ 10月25日(水)または11月3日(金)

⑤ 12月23日(土)

各日 9:30～12:00 (11月3日のみ 8:30～15:00)

▶講座内容

講話・ボランティア実習など

▶費用

無料(保険料350円・交通費・食事代は自己負担)

▶申込期間

7月28日(金)

■申込先・お問い合わせ

益子特別支援学校 TEL.72-4915/FAX.72-7895

たまな通信

知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム

6月10日(土) 中央公民館において、「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム in 益子」が開催され、町民など約70名が参加しました。

福田富一県知事による県政についての説明の後、町内で活躍している「亀岡八幡宮 里山の会」と「かたつむりの会」の2団体が活動内容の紹介を行いました。

意見交換会では、事前アンケートを基に参加者の関心の高かった「高齢者対策・医療・福祉」と「環境」の2つの項目について知事から説明がされました。

そして、最後に行われた自由テーマでの意見交換では、普段直接質問をすることが難しい知事へ参加者が次々に質問し、知事が直接回答するというとても活発な意見交換が行われました。



(上)参加者に直接語りかける福田県知事
(下)里山の会 中山正夫さん[左]とかたつむりの会 平野美詠子さん[右]

栃木 SC とパートナーシップ協定

6月1日(木)、Jリーグ加盟のプロサッカークラブ栃木 SC と益子町が「地域支援パートナーシップ協定」を結びました。この協定は、経済的支援などに加え、各種イベントでもチームとの連携を図るためのものです。

栃木 SC には、益子町出身の西谷和希選手が所属しており、昨年7月にはホームゲームを「益子町民デー」に指定し、無料チケットの配布や西谷選手の応援バスツアーなどを実施しました。

今年も7月8日(土)に町民デーが開催される予定で、協定締結式に参加した西谷選手は「常に一生懸命プレーし、子どもたちに夢を与え続けたい」と意気込みを語ってくれました。



左から栃木 SC 橋本社長、大塚町長、西谷選手

JICA 青年海外協力隊 簗田萌さんがパラグアイへ

6月19日(月)、益子町出身で JICA (独立行政法人国際協力機構) の青年海外協力隊としてパラグアイ共和国への派遣が予定されている簗田萌さんが、出発前に大塚町長のもとを訪れました。

派遣期間は今年7月から2年間で、パラグアイではバドミントンの普及活動などに携わる予定です。簗田さんは、「幼いころから国際協力活動に憧れていた。技術だけでなく、スポーツを通して学んだ周囲への感謝の気持ちを伝えていきたい」と抱負を語ってくれました。



大塚町長のもとへ訪れた簗田萌さん(左)

交通安全子供自転車真岡地区大会 益子小6年生チーム優勝



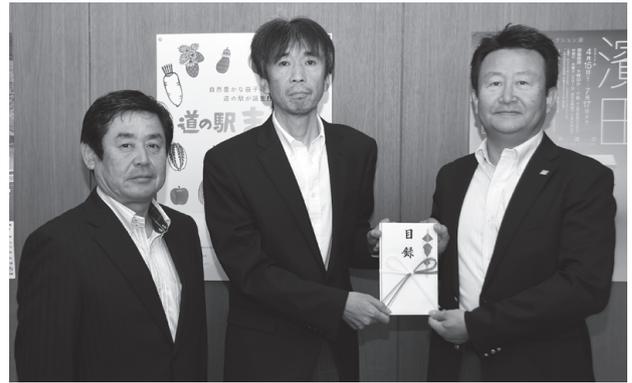
益子小6年生チームの皆さん

6月13日(火)真岡市総合体育館において、第28回子供自転車真岡地区大会が行われ、団体の部で益子小6年生のチームが優勝しました。

個人の部では、田村愛心さんが2位、仲野咲羽さんが3位、小葉莉心さんが敢闘賞を受賞し、仲野咲羽さん、小葉莉心さんは学科満点賞を、石川りみさん、田村愛心さんは安全走行満点賞をそれぞれ受賞しました。

選手の皆さんは、芳賀郡を代表して7月6日(木)に開催される第51回交通安全子供自転車県大会に出場します。

共販陶器市会から益子町へ寄付



町長に寄付金を渡す鍛冶浦さん(左)と木村さん(中央)

6月19日(月)、共販陶器市会会長の木村元さん、益子焼窯元共販(株)代表の鍛冶浦豊さんから春の陶器市期間中にチャリティーとして集めた193,200円が町へ寄付されました。

この寄付金は、共販センター駐車場のテント出店者の方から提供していただいた作品をオークション形式で販売して集めたもので、このチャリティー活動は陶器市会で恒例となっており、これまでは義援金として被災地へ贈呈するなどしていたそうです。

今回いただいた寄付は、町の事業で有効に活用させていただきます。



高野議長



高橋副議長

新議長に高野 美晴 氏 副議長は高橋 正則 氏

第153回益子町議会定例会 2日目の6月6日(火)、議長の辞職に伴う選挙が行われました。

選挙の結果、新しい議長に高野美晴氏、副議長には高橋正則氏が選出されました。

また、議会選出の監査委員に廣田茂十郎氏が選出されました。

スポーツの結果

第5回益子町グラウンド・ゴルフ大会
6月15日(木) 南運動公園

男子の部

優勝 大塚 重光 (城内スマイル)
準優勝 宮沢 俊男 (埴絆の会)
第3位 田中 勝利 (城内スマイル)

女子の部

優勝 青木 セツ子 (新和会)
準優勝 篠崎 ふみ (サヤドいきいきクラブ)
第3位 寺島 トミ子 (城内スマイル)

第28回 益子町ゲートボール大会
6月2日(金) 町民グラウンド

優勝 長堤チーム
準優勝 上大チーム
第3位 三友会チーム

第41回夏季学童野球大会
6月3日(土)・10日(土) 北公園野球場

優勝 益子西クラブ
準優勝 七井クラブ
第3位 田野クラブ
第4位 益子ジュニア

第37回春季婦人バレーボール大会
6月4日(日) 益子町総合体育館

優勝 山ゆり
準優勝 コムサ
第3位 キャッツアイズ

第75回ソフトボール大会
5月14日(日)~21日(日) 町民グラウンド

優勝 北中ソフト
準優勝 長堤ソフト
最優秀選手賞 三村 堅志 (北中ソフト)
敢闘選手賞 和田 文男 (長堤ソフト)
優勝監督賞 若林 正 (北中ソフト)

まなびの広場



マナビ

バラを育てよう



ましこいきいき講座 講師 野沢光一さん

中央公民館南側花壇に咲く、美しいバラのアーチを皆さんはご存知ですか？このバラは「アンジェラ」という品種で、病気に

強く初心者でも育てやすいといわれています。その他にも中央公民館には5種類

のバラが植栽されています。これらのバラをボランティア

このページは、生涯学習支援ボランティア まなぼうかい「学望会」の編集協力により作成しています。



(上・左)大切に育てたバラに囲まれる野沢さん。毎日の手入れは欠かせない。(右)中央公民館南側花壇に咲く美しいバラのアーチは一見の価値あり。

アで育ててくれているのが、ましこいきいき講座「バラを育てよう」において講師活動をを行っている七井地区の、野沢光一さんです。そんな野沢さんのお宅は、まさにバラ庭園。100種類約200本のバラに囲まれています。バラは新しい枝を出して、常に新旧交代を繰り返している植物です。そのため、美しいバラを育てるには剪定が必須。花弁の清掃など毎朝1時間は必ずバラとふれ合っているとのことでした。野沢さん自身も四国のバラ園まで出かけるほどの勉強家。バラを育てるためのコツは、真心をもって話しかけながら手入れを行うことと話されておりました。

地域で守ろう、こどもたち



三自治会合同 親子レクリエーション

5月28日(日) 小泉コミュニティセンターにおいて、小泉・本沼・梅ヶ内合同で有成会が中心となり、親子レクリエーションが開催されました。

このイベントは、子どもたちの交通マナーや生活上の危機意識を高めてもらう事を目的として、初めて行われました。

1日をかけて小学校低学年・高学年・中学生・一般に分かれ、田野駐在所の筧武巡查長との交通マナー教室、交通教育指導員薄根千明さんとの自転車教室、芳賀地区広域行政益子分署の方々による救命講習のほか、公民館職員による子ども10番の家に関する講話、どこでもクリニックの池ノ谷紘平先生による熱中症に関する講話が行われました。夏休みを迎えるにあたり、皆さんの地域でも子どもたちの安全について考えてみてはいかがでしょうか。



益子分署の方々による救命講習



田野駐在所筧巡查長の交通マナー教室

交番だより



栃木県警察マスコット
ルリちゃん

夏の水難事故にご注意を！

近年、局地的豪雨が多発し、各地で水害や水難事故が発生しています。河川を利用するときには常に危険であることを忘れずに、天候や河川の状態などに注意し、河川を安全に利用してください。

水難事故防止のポイント

- 小学生以下の水難事故は、親が目を離れたときに発生しています。子どもたちだけで川遊びをさせないようにしてください。子どもと一緒に遊ぶ際にも目を離さないようにしてください。
- 他人のお子さんでも、子どもたちだけで川遊びをしているのを見かけた際には声をかけるようにしてください。
- バーベキューなどで飲酒した際には、絶対に川に入らないでください。
- 体調が優れないときや睡眠不足で疲れているときは、川遊びや釣りは控えてください。
- 事前にテレビなどで天候や川の情報をチェックして、無理な計画は控えてください。



こんなときは河川の増水に要注意！

- ・雨が降り出したときや、注意報・警報が出たとき
- ・雨が降っているのに水かさが減っているとき
- ・水かさが増え、木や落ち葉が流れたり、水が濁りだしたとき
- ・山鳴りが聞こえるとき
- ・自分のいる場所が晴れていても、山の方に黒い雲があるとき



交通情報

交通事故発生状況

(5月31日現在)

区分	平成29年		平成28年		増減	
	5月	累計	5月	累計	5月	累計
件数	1	7	0	5	1	2
死者	0	0	0	0	0	0
傷者	1	9	0	5	1	4

◆交通事故巡回相談

期日 7月10日(月)

時間 10:00~11:20/13:00~14:20

場所 真岡市総合福祉保健センター

※平成29年4月から予約制になりました。予約がなかった場合、巡回相談は実施いたしません。相談を希望される方は、県民プラザ室交通事故相談所

(県庁内 ☎028-623-2188)

までご連絡ください。

なお、県民プラザ室では、土曜、日曜日および休日を除いた毎日相談に応じています。

夏休みの少年非行防止と犯罪被害の防止について



夏休み期間は生活リズムが乱れ、深夜徘徊^{はいかい}、飲酒、喫煙など非行に走る少年が多い時期でもあります。少年が非行に走らないように周囲の大人たちが注意するとともに犯罪の被害から守るために、次の点に注意してください。

家庭内で話し合える雰囲気を作る

夏休みを利用して、子どもとコミュニケーションを図り、子どもの話をじっくりと聞き年齢に応じた子どもの心を理解するように努めることが大切です。近年SNSの普及で親子間の会話が減ってはいませんか？直接会話をして子どもに関心を向けましょう。

ネット上の有害情報から身を守る

インターネット上には、子どもに見せることが好ましくない有害な情報や犯罪情報が多く、注意が必要です。こうした情報から子どもを守るために、パソコンや携帯電話のフィルタリングを設定して、子どもが有害な情報に触れる機会を少なくしましょう。

子どもの生活に関心を持つ

非行に走る少年は、言葉遣い・服装・持ち物などに変化が見られたり、深夜の外出や無断外泊をすることがあります。気になることがあったら子どもに声をかけることも大切です。



■お問い合わせ

芳賀広域行政事務組合消防本部

TEL.82-1088 / FAX.83-3746



救急出動
6,566件
(平成28年)

大切な命を救うために

救急車の適正利用にご協力を

平成28年中の救急出動は6,566件で、搬送された方の40%は、入院を必要としない人でした。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車が必要な人たちが利用できなくなります。現場到着の遅れにもなり、救えるはずの命が救えなくなる心配があります。

こんな症状なら 119 番！

- ろれつがまわらない
- めまい
- 呼吸困難、胸が痛い
- 冷や汗、顔が蒼い
- 手足のしびれ
- いつもと違う、様子がおかしい
- 突然発症した激しい頭痛

こういう時は、考えて。

- 早く見てほしい
- 入院予定だから
- 二日酔いで…
- 病院がわからない！

出動件数は増加傾向にあり、過去15年間で約1.7倍もの出動となっています。

救急出動件数の推移			
平成11年	3,503	平成20年	5,163
平成12年	3,604	平成21年	5,033
平成13年	3,918	平成22年	5,566
平成14年	4,027	平成23年	5,903
平成15年	4,328	平成24年	5,953
平成16年	4,589	平成25年	6,147
平成17年	4,965	平成26年	6,454
平成18年	4,892	平成27年	6,605
平成19年	5,110	平成28年	6,566

アートに親しむ

益子陶芸美術館 / 陶芸メッセ・益子から

うつわのガラスが物語ること

— 船木倭帆と濱田能生 —

展示期間
10月1日(日) ~ 7月23日(日)

今夏、益子陶芸美術館では、ふたりのガラス作家に光を当てます。ガラス工芸の展覧会を開催するのは、開館以来初めてになります。

島根県にある伝統的な陶器の窯元で生まれた船木倭帆(ふねき わほ帆) (1935~2013)は、大阪にあるガラス製作所に入り、吹きガラスの修業を始めました。一方、濱田庄司の五男として益子町に生まれた濱田能生(はまた よしお生) (1944~2011)は、イギリスの王立美術大学工業硝子科で学び、帰国後は鹿沼市に築炉して創作を続けました。ともに日本の生活に溶け込むようなガラス器を追求しながらも、ふたりは対照的な作風を展開しました。本展ではそれぞれの代表的な作品を中心に展覧します。表面の透明さや色彩の揺らめきなど、ガラスの素材ならではの美しさや、陶芸とは一味異なる魅力をお楽しみください。

▶ギャラリートーク(展示解説)

- ・8月5日(土)「船木倭帆のガラス」
諸山正則(東京国立近代美術館特任研究員)
- ・9月23日(土・祝)「濱田能生の瑠璃」
当館学芸員

各回 14:00~(30分程度) 予約不要、要観覧券

▶休館日

- ・月曜日(祝日の場合は翌日)

■お問い合わせ

益子陶芸美術館 / 陶芸メッセ・益子 TEL.72-7555



(右) 濱田能生作「瑠璃硝子巻紐花瓶」

(左) 船木倭帆作「垂描文鉢」

第29回

健康レシピコンテスト開催!

子どもから大人まで幅広い世代の方が食について考え料理を作る機会となり、毎日野菜をとる食生活を実践できるよう地域ぐるみで支援するため「健康レシピコンテスト」を開催します。

★ テーマ

野菜もう一品の朝食レシピ ～野菜を食べて元気モリモリ～



▶ 募集基準

- ①朝食に食べたい野菜を使った料理とする。[野菜が1人分70g以上]
- ②減塩を心がけた料理とする。
- ③1時間以内で作れる料理とする。
- ④益子産の指定食材(下記参照)を1種類以上使うこと。
※時期により手に入らない場合は、町外産でも可
- ⑤指定された食材以外の使用は、身近で一般的なものに限る。
(例:鶏肉、油揚げなど)
- ⑥応募作品は、加熱調理したものとする。
- ⑦食材費は、2人分で600円程度までとする(調味料を除く)。

▶ 指定食材

なす/きゅうり/トマト/人参/大根/にら
ほうれん草/長ねぎ/キャベツ/白菜/レタス
いんげん/しいたけ/里芋/さつまいも

▶ 応募できる方

益子町民、益子芳星高校生で個人または2人のグループ
*小中学生も大歓迎!

▶ 応募方法

保健センター窓口にある応募用紙に必要事項を記入のうえ、保健センターへ提出してください。
*応募用紙は町HPからダウンロードもできます。

▶ 賞

最優秀賞 | 5,000 マッシ 優秀賞 | 3,000 マッシ
特別賞 | 2,000 マッシ ※マッシ=地域通貨

▶ 審査方法・時期

- ・1次審査 | 9月/書類審査
- ・2次審査 | 10月/応募者が実際に調理

皆さまのご応募をお待ちしております!



▶ 応募先・お問い合わせ 保健センター TEL 70-1121

身近な地域の

文化財

大字益子

②



生涯学習課文化係
3101

町の身近な歴史について紹介しているシリーズです。今回は大字益子です。

益子地域の概要

益子町のほぼ中央部、真岡鐵道益子駅のあるこの地区は、駅前より東へ緩やかに上つてゆき、東西にのびる本通り沿いには、古くからの商店が立ち並んでいます。毎年7月には祇園祭が催され、御神酒頂戴式が実施されるほか、各自治会の彫刻屋台などが運行されます。陶芸メッセの位置に御城山城、益子小学校の位置に益子古館城が築かれ、西明寺の高館城とともに中世益子氏の拠点となっていました。

益子の身近な文化財

現在の道路は、町指定文化財で元禄14年(一七〇一)に作られた元禄絵地図に記された街道と多くの部分で重なっています。また、茅葺き屋根の住宅や和洋折衷建物などの近代和風建築を見ることができ、時代とともに重ねられてきた歴史を確認することが出来ます。

新町南側には石塔群があります。戦後になってから地元の人たちによって現在の場所に集められたそうです。益子保育園となっている場所には、旧益子町役場が建てられていました。当時の石垣が残っており役場の正門だった部分はコンクリートで固められ壁面の一部となっています。姿は変わったもののその面影をいまに残しています。

その他、「鹿島神社は大正8年(一九一九)頃までは現在の社務所の位置に本殿が建てられていた」、「古い鳥居が境内の地中に埋められている」、「鹿島神社の征清記念碑は古墳の天井石を用いている」ことなどを知っている地元の人々の歴史に明るい方が多いのも大きな財産といえます。



新町南側の石塔群

新着図書を紹介

〈一般書〉

- 「成功者K」
羽田圭介 著
- 「キャピタル」
加藤秀行 著
- 「ふたつの海のあいだで」
カルミネ・アパーテ 著
- 「外食でやせる！」
江部康二 著
- 「ジモトラベル宇都宮」
JTBパブリッシング 編

〈児童書〉

- 「ようちえんいやや」
長谷川義史 作・絵
- 「だんろのまえて」
鈴木まもる 作・絵
- 「いつだってともだち」
内田麟太郎 作
降矢なな 絵
- 「五七五の夏」
万乃華れん 作
黒須高嶺 絵
- 「ありがとう
実験動物たち」
太田京子 作

中央公民館図書室

一夜间もご利用いただけます

図書室はボランティアグループ「図書館友の会」の方々の協力により、火～金曜日は、夜 8:00 まで開いています。ぜひ、ご利用ください。

読んでみませんか...



「おたすけこびとのにちようび」



なかがわちひろ 作
コヨセジュンジ 絵
徳間書店

こまったときにでんわすると、はたらくくるまでやってくる、おたすけこびと。きょうはにちようび。おたすけこびともおやすみのひです。おべんとうをつくって、みんなではらへあそびにいきました。パッタにのったり、さかなつりをしたり。でもそこでこまっているカメをみつて・・・？

「ストラディヴァリウスを上手に盗む方法」

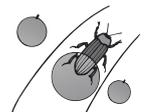


深水黎一郎 作
河出書房新社

若き天才女性ヴァイオリニストのコンサート会場からこつ然と消えた、時価数十億の伝説の名器ストラディヴァリウス。突如容疑者となった1800人の観衆。場内の不満が最高潮に達したとき、チャイコフスキーのメロディーが流れる。犯人の驚くべき犯行手口とは！？

深水黎一郎 作
河出書房新社

俳句



- | | | | |
|-------------------|--------|-------|----|
| 夫の喜寿祝ふ身延の花の坂 | (益子) | 小林 | 花逢 |
| 藩校の回廊の窓梅雨の蝶 | (新町) | 関 | 礼子 |
| 新緑へ銀輪走る登校日 | (上大羽) | 関澤満喜枝 | |
| 若葉風奈良に快慶仏集まれり | (栗崎) | 日渡 | 守 |
| 早苗田に首打ちふりて漁る驚 | (上大羽) | 福島 | 文代 |
| 句集積み獺祭のごと読み漁る | (上大羽) | 福島 | 実 |
| ふと見ればじゃがいもの花さかりなり | (下大羽) | 藤田 | 節 |
| 天窓に出口を探す夏の蝶 | (栗生) | 若林 | 郁代 |
| 里に生れ里に育ちしつばくらめ | (栗生) | 磯部のりこ | |
| 一握りおほかたの田に余り苗 | (栗崎) | 鈴木 | 稔 |
| 朝採りの旬はカゴからこぼれ落ち | (生田目) | 佐藤 | 峰子 |
| 趣味の数増やしてポケを遠ざける | (大和田) | 桜井 | 耕人 |
| 意気込みを背広に包み入社式 | (塙) | 大関 | 崇泉 |
| 好きなことする早起きは苦にならず | (上町) | 大岡ミネ子 | |
| モーニングコール下宿の子を起こし | (台町) | 桜井 | トク |
| 三ツ星に貧しい俺の胃がビビる | (新町) | 萩原 | 元子 |
| 蚊にさされ開けっ放しはご法度よ | (台町) | 石川ぶん子 | |
| 懐かしい筍ごはん母の味 | (リパテイ) | 小沼美江子 | |
| 里山の風が誘ったホタル狩り | (台町) | 野崎 | 光盛 |
| 美しいうそで誰をも傷つけず | (大沢) | 鈴木美代子 | |

川柳

短歌

- | | | | |
|----------------------------|-----|-------|----|
| 陶の町春の市はやも過ぎゆきて静けき里のみ | サヤド | 山口 | 秀雄 |
| どり膨らむ | 益子 | 小林 | 花逢 |
| 南無妙の合唱身延山に轟かせ白装束の列登り | 高島 | 孝子 | |
| 来る | 高島 | 孝子 | |
| 草取りも終りて庭の石に掛け汗拭ひつつ麦茶 | 田町 | 豊田 | 君恵 |
| 飲み干す | 田町 | 豊田 | 君恵 |
| 風薫り木洩陽ゆれる母の日に息子より届きし | 生田目 | 小宅 | 光子 |
| ワイン嗜む | 生田目 | 小宅 | 光子 |
| 山の上そのまた上にあるような澄みきった空 | 仲町 | 押久保節子 | |
| に深呼吸する | 仲町 | 押久保節子 | |
| 水無月の青田はすがし風立てば若苗いつせいに片靡きする | 大沢 | 浦壁 | 良之 |
| 渋谷駅前スマホ・人工知能の新世界生き生き | 台町 | 櫻井 | 常我 |
| 若きら広場にあふる | 台町 | 櫻井 | 常我 |
| 雉鳩の声は何処と見渡せば朝焼け空に芳賀富士聳ゆ | 芦沼 | 伊崎 | アサ |
| 痛む足少し和らぎ降り立てば子猫小走りにわれに寄りくる | 長堤 | 菅谷 | 良子 |
| 先人の思いを継ぎし同窓会益子支部今日四十年総会 | 長堤 | 菅谷 | 良子 |

●川柳・短歌の掲載を希望される方へ
掲載を希望する前の月の10日前までに作品をお送りください。なお、掲載枠の都合上、載せられない場合もありますのでご了承ください。

訃報

サヤド 下	塙上 2	仲上 1	星ノ宮 上2	北益 子	本郷 西	西明 寺	塙上 2	小宅 東	栗大 崎	上大 羽	新中 沼	芦沼 沼	大沢 本郷	長堤 堤	東田 井下	自治会名	亡くなられた方	5月届出分(敬称略)	年齢	世帯主
吉澤 和枝 65	佐々 木和 69	廣瀬 フク 75	秋山 弘明 80	蔵田 健 81	刀祢 村光 82	津山 幸雄 83	小野 和夫 85	石川 喜一 87	大塚 比沙 志87	黒子 シツ 子88	小口 ケサ 子89	森嶋 正男 90	藤原 叔子 94	中山 チヨ 94	佐藤 五士 郎96	関本 榮子	本人	本人	本人	本人

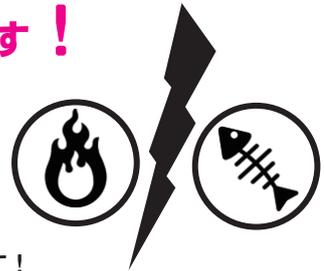
うぶごえ

後町	星ノ宮 上1	前沢	石並	塙上 2	大和 田	自治会名	5月届出分(敬称略)	年齢	世帯主
植木 逢心 (あいま こころ)	野崎 湊太 (みなた た)	松島 寛人 (ひろと ひろと)	綱川 承之 郎(じ ゆうし ゆうし)	綱川 杏珠 (あんじ ゆ)	仁平 風咲 (かざさ かざさ)	鈴木 りお (りお)	本人	本人	本人



ごみ減量化は生ごみの分別がカギです！

ごみを処分するには、多額の費用が必要となります。平成27年度に益子町から芳賀地区エコステーションに持ち込まれた「ごみ」は、4,285 tにのぼり、これらを処理するために町では**161,319,000円**の経費を費やしました。町民一人あたりにすると約**7,000円**の負担となり、ごみの減量化は今後人口減少を迎える本町における重要な課題となっています。



ごみの減量化には、可燃ごみの約**60%**を占める生ごみの減量をもっとも効果的です！

黄色の生ごみ専用袋で出した生ごみは、堆肥として立派に生まれ変わります。ごみ減量化のために、生ごみは分けて出してくださいようご協力をお願いいたします。

生ごみを分別しないと…



生ごみを分別すると…



自宅用生ごみ処理機の補助金もご活用ください！

▶ 機械式生ごみ処理機

購入費の**50%**以内 [上限額 30,000 円、100 円未満切捨]

※申請手続きなどの詳細は担当までお問い合わせください。

▶ 生ごみ処理容器 (密閉式容器・埋め込み式容器)

購入費の**50%**以内 [上限額 2,000 円、100 円未満切捨]

■お問い合わせ 環境課 生活環境係 TEL.72-8101

資源ごみ・もえないごみ 収集日程		* 田野地区全域 * 益子地区 生田目・石並・内町・西明寺	* 益子地区 一ノ沢・城内・新町・田町・塙・星ノ宮	* 益子地区 栗崎・サヤド・北郷谷 北益子・栗生・上大羽 下大羽 * 七井地区全域
紙類、缶類 ペットボトル	7月	3・18	5・20	6・24
	8月	1・18	2・21	3・23
もえないごみ びん、衣類	7月	7	11	13
	8月	8	9	10

■休日受付(家庭ごみの日) 日時:8月6日(日)・10月21日(土) 9:00~12:00 場所:芳賀地区エコステーション

あなたの情熱と行動力をまちづくりに

平成30年4月採用予定

益子町職員採用試験

採用人員

一般事務/土木・建築事務 **4**名程度

▶ 受験資格

昭和62年4月2日以降に生まれた方で、
 高等学校卒業以上の方(平成30年3月末日
 までに卒業見込みの方を含む)

※土木・建築事務…上記の資格を有し、かつ土
 木・建築課程を履修した方

▶ 申込期間

7月4日(火)～8月4日(金)
 (郵送の場合は8月4日の消印有効)

▶ 1次試験 | 9月17日(日)

【筆記試験・一般適正試験】
 9:00～12:00, 真岡工業高等学校にて

【面接試験】

14:00～, 益子町役場にて

▶ 2次試験 | 10月16日(月)

【作文試験・面接試験】
 8:50～12:00, 益子町役場にて

申込書請求先・お問い合わせ

益子町役場 総務部 総務課 総務係
 〒321-4293
 益子町大字益子2030番地

TEL | 72-8824 FAX | 72-6430
 MAIL | soumu@town.mashiko.lg.jp



今月が納期です

- ▶ 固定資産税 (第2期)
- ▶ 国民健康保険税 (第1期)
- ▶ 後期高齢者医療保険料 (第1期)
- ▶ 介護保険料 (第1期)

町の人口

6月1日現在

男 11,345人 (△13人)
 女 11,471人 (△21人)
 計 22,816人 (△34人)
 世帯数 7,834戸 (11戸)

() の数は前月との比較を表します



益子町ふるさとづくり基金

5月累計 44件 / 638,055円
 年度累計 119件 / 2,762,836円

MY スナップ



ひろと
大畑 広翔くん (3歳)

ご両親：大畑和貴さん・歩美さん (栗崎)

元気いっぱい！とにかくパワフル！！幼稚園での
 楽しい出来事を聞かせてくれるのがパパ・ママの毎
 日の楽しみです♪

大好きなアンパンマンのように、強く、優しい子
 に育ってくれるよう願っています☆